

鳥取北ロータリークラブ Rotary

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2023 ▶ 2024

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

国際ロータリーのテーマ



◆ 会長……入江 容子 ◆ 副会長……………水野 治郎

◆ 幹事……田村 博信 ◆ 会計……………植田 哲朗

◆ SAA……米田由起枝 ◆ 広報・プログラム委員長…田中 英剛

世界に希望を生み出そう

■ 創立: 昭和36年2月23日

■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

Tel.24-3536 Fax.29-6741

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/



2024年5月7日(火) 第3024回
本日の例会
 ◆ ロータリーソング ◆ 委員会事項 誕生日御祝
 君が代・奉仕の理想 ◆ 卓話
 ◆ 献立 鳥取ローターアクト会長
 100万ドルミール 玉井優樹氏
 ※例会終了後、定例理事会「梨花の間」

2024年5月14日(火) 席くじ・四つのテスト 第3025回
次回の例会
 ◆ ロータリーソング ◆ 会員卓話
 我等の生業 米澤信也さん
 ◆ 献立 米山ミール井

先週の例会

2024年4月23日(火)

会長挨拶

合同IMに参加の皆様、お疲れ様でした。

米子で開かれたIMでは、庄司尚史パストガバナーによる「ロータリーあれこれ」という基調講演がありロータリーを再確認いたしました。

記念講演では、定住旅行家でモデルのERIKO氏による「21世紀の戦争 ウクライナ戦地の日常」という現地の家庭に滞在してのレポートで興味深く聞かせてもらいました。詳しくは参加の皆様の報告をお聞きください。

私達は米子へ行く途中、米子市車尾にある国指定の深田氏庭園を見学しました。

鎌倉時代に造られた庭ですが、後に江戸時代多く改修工事が行われたとのことですが、基本鎌倉時代

の形を残しているのが国指定になっているとのこと。庭は小さな庭ですが、池に配置してある鶴島と亀島の石組みは素晴らしく、特に亀島は見事な石組みで、特に亀が首を持ち上げている様子は力強く見とれてしまいました。庭に使用されている石はどれも素晴らしく魅力的な石ばかりでした。

今回の合同IMは、登録者数は東部5クラブのうちコホストクラブの鳥取西クラブ以外はすべて登録者数が大変少なく、寂しい思いをいたしました。

次年度は鳥取市で行われますので皆様登録参加よろしくお願いたします。



幹事報告

1 到着文書

倉吉中央RCより創立記念30周年参加の御礼

2 例会変更・メイクアップ情報

なし

3 その他連絡事項

- ・本日無記名スマイルBOXを回します。
- ・クラブ運営計画書の原稿締切り 4/23 (火)
- ・5/7よりクールビズ
- ・事務局 合同IMの代休 5/1 (水)
- ・4/30 (火) 休会

議決事項

クラブ細則の改正について

田村幹事より、クラブ細則第18条、第19条、第35条、

及び付則の改正について、改正細則案並びに改正理由が説明された。採決の結果、出席会員の3分の2以上の賛成があり、細則の改正が議決された。

委員会事項

◎出席率報告

4月23日 会員45名中 出席34名 出席率75.56%

◎国際奉仕委員会(寺本委員長)より

ロータリー財団並びに米山記念奨学会へのご寄付を多数の方から頂きました。ありがとうございました。

◎入会記念日御祝

入江容子さん(18年) 乾 康彦さん(18年)
 福田 収さん(10年) 松原雄平さん(10年)
 森下泰年さん(7年) 寺本光孝さん(4年)
 西口善仁さん(4年) 児嶋太一さん(2年)

スマイル報告

(本日29,500円 累計 597,155円 前回 568,155円)

入江容子さん 合同IMにご参加の皆様お疲れ様でした。また夜遅くまで参加の楽しい合同IM、ありがとうございました。

田村博信さん 先週土曜日開催の合同IMに参加された皆さん、お疲れ様でした。

植田哲朗さん 先日米子での合同IMご参加の皆さん、お疲れ様でした。昼からビールで楽しい会議でした。

米田由起枝さん 合同IM参加の皆様、お疲れ様でした。とても有意義な一日でした。

森下泰年さん 1、先日の合同IMでは、コロナで中止となった当クラブの創立60周年記念式典で記念講演を予定していた「ERIKO」さんの貴重なお話が聞け、また懇親会ではお話ができて良かったです。とても残念がっておられました。2、IM開始前の昼食でビールを頂きました、スマイルします。

道上正規さん 先週の土・日曜日、私の研究室の卒業生11名と一緒に、大学の水工研究室、湖山池、千代川、八東川の河川視察に行って楽しい日々を過ごしました。

田中英剛さん また、のど風邪をひいてしまいました。声の調子が良くないです。近年、体調を崩す時喉にくるようになりました。(涙)

山根京子さん 土曜日の合同IMお疲れ様でした。深田家庭園、ERIKOさんの講演会、どちらも素晴らしかったです。

スマイルBOX 11件/10,500円

早退 1件

無届欠席 1件

※2大御祝(本日8,000円 累計128,000円 前回120,000円)

入江容子さん

森下泰年さん

寺本光孝さん

堀いづみさん

入会記念日

卓話 「合同IMの報告」

寺本光孝さん

1868年4月19日はポール・ハリスの生まれた日です。一日過ぎましたが、こういう日に合同IMが開催できる事を嬉しく思います。という石倉ガバナーの開会挨拶があり、庄司パストガバナーによる基調講演「ロータリーあれこれ」が始まりました。ロータリーが変わってきた事として、例会のハイブリッド化やクラブ運営の柔軟化、ローターアクトクラブがRIに加入した事やメークアップの扱い方等を挙げられました。

会員減少の中、少しずつ時代に合うように変化させて行かなければ今後の運営にも影響していくのではないかと、と言われていました。結びに、「出席なくして親睦なし・親睦なくして奉仕なし」と言われた事がとても印象的でした。

記念講演のERIKOさんは「21世紀の戦争ウクライナ戦地の日常」という演題でした。ロシア・プーチ



ン・ウクライナ・ゼレンスキー・キーウ・クリミア・等々、毎日どれかを耳にする単語でした。ウクライナへ訪問された動画が流れましたが、全く解決する状況ではないと感じました。子どもが「戦争に疲れてる」と言われていたのも印象的でした。

田村博信さん

庄司パストガバナーは、基調講演の中で、ロータリーの変化と変わらないロータリーについて話されました。変化としては、①デジタル化、②ブランディング戦略、③クラブ運営の柔軟化、④ローターアクトクラブの国際ロータリー加盟、があること、一方変わらないこととして、①ロータリーのモットー、②ロータリーの使命、③四つのテスト、④中核的価値観があることを話されました。

寺本さんも言及されたむすびの言葉は印象的でした。「人生は出会いの連続、ロータリーは出会いの宝庫、ロータリアンの出会いで人生が希望に満ちたものになることを信じる」と力説されました。

記念講演は、定住旅行家ERIKO氏によって行われました。これまで50か国、115家庭にホームステイし現地の体験をされたそうです。ウクライナは戦時中と想像して訪問したが、戦争の実感はなかったそうです。これは、メディアは被害を中心に報道するための我々の認識違いとのこと。ウクライナ人にとっての勝利は、失われた土地を取り戻し、民主主義を勝ち取ることだそうで、終わりの見えない状況が続いているとのことでした。



植田哲朗さん

コロナが終わりようやくフルスペックのIMとなりました。自分が今回出席した理由は3点あります。①入江会長のもと会計をしている。②庄司パストガバナーの講演。③ERIKOさんの講演を聞くこと、です。

①は自分に課せた義務です。②は、庄司パストガバナーとの関係です。私が鳥取JCの理事長をした時、鳥取ブロック協議会の会長が庄司さんでした。その後、ロータリーの地区大会やIMに参加した時、顔を見ればお互いに話をするようなことで、何かと声をかけて頂いていました。今回お会いでき、かつ講演を聴くことができ幸運でした。

③は、当クラブ60周年の時にERIKOさんに記念講演をして頂く計画だったことに遡ります。記念講演の計画は、コロナ影響で実現できず残念な思いでございました。今回はやっとその講演を聴くことができました。

庄司パストガバナーが言われた「親睦なくして奉仕なし、出席なくして親睦なし」この言葉が一番響いた言葉であったと思います。懇親会では、昔の仲間へ声をかけたり又かけられたり、改めて「ロータリーは出会いの宝庫」だと思いました。

(担当 秦野諭示)

